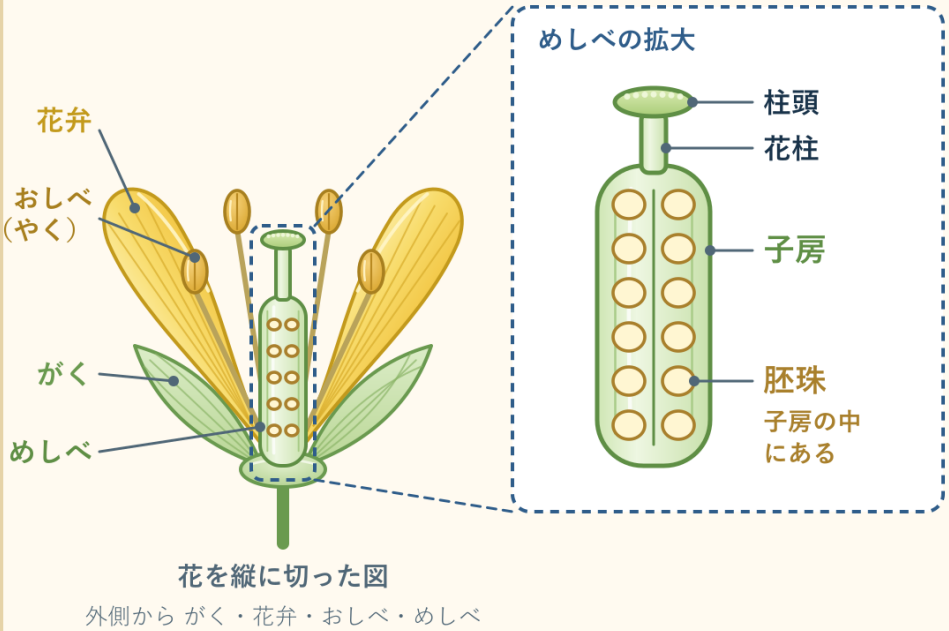
アブラナとマツの花のつくり：子房と胚珠

アブラナには果実ができるのに、マツには果実ができないのはなぜか

アブラナ：胚珠が子房の中にある（被子植物）



花を縦に切った図

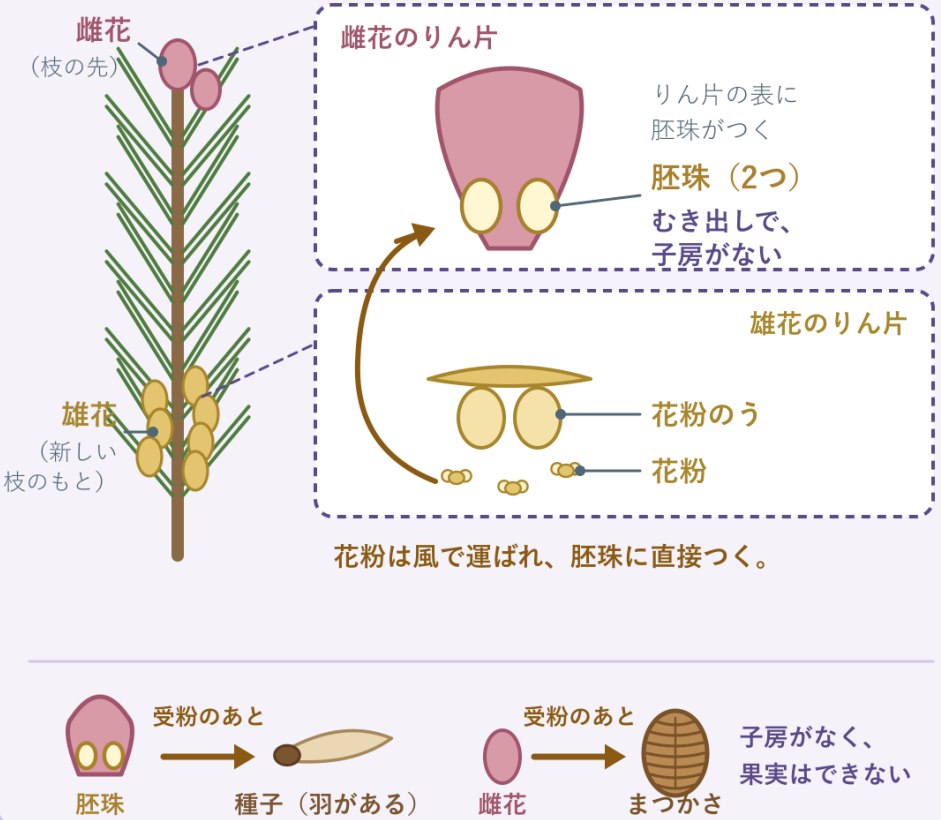
外側から がく・花弁・おしべ・めしべ



子房 → 果実

胚珠 → 種子

マツ：胚珠がむき出し（裸子植物）



どちらも、胚珠が種子になる（種子植物）。

アブラナ：子房がある → 子房が果実になる（被子植物）　　**マツ：子房がない → 果実はできない（裸子植物）**

アブラナに果実ができ、マツに果実ができないのは、子房があるかどうかの違いによる。

※ 模式図。形・大きさ・色は実物と同じではない。花粉が胚珠についたあとの変化（受精など）は省いた。